■ 製品の主な仕様

【仕様】

撮像素子	総画素数27万画素、1/4インチカラーCMOS
レンズ	φ0.8mmピンレンズ
送信可能距離	約30m
トランスミッター	1.2GHz帯
機能	ACコントローラ･DCコントローラ自動切替え
電源	(レール電圧) 5.0V～24V, 消費電流 最大120mA(5.0V時) (バッテリー) 1.2V, 80mAh
サイズ(W×D×H)	約10×12×25mm (集電板接続ケーブル除く)
質量	10g

■ Q & A (故障かな？ と思ったら)

モニターに映像が出ない	集電板接続コードが集電板に半田付けしていますか？	確実に半田付けしていることを確認して下さい。 本紙 2ページへ
	本体のch番号に合わせてモニター側のchを正しく設定してありますか？	モニター側のch番号を設定して下さい。 本紙 3ページへ
映像が途中で途切れる 又は 映像が乱れる(ぼやける)	バッテリーが十分に充電されていますか？	バッテリーが充電されるまでしばらく走らせ、充電して下さい。 本紙 3ページへ
	本体にバッテリーがしっかり接続されていますか？	バッテリー側のコネクターを本体側のコネクターに奥まで挿入して下さい。 本紙 2ページへ
	モニターのアンテナはしっかりと取付けてありますか？	アンテナを回してモニター側のアンテナ端子の奥までねじ込んで下さい。
	モニター側の受信の妨げとなるものはありませんか？	モニターの位置を変える、又は受信の障害となるものを本体及びモニターから離して下さい。
	レンズのピントが合っていますか？	ピントを調節して下さい 本紙 3ページへ
	レールと車輪の接点部分がよごれていませんか？	メーカー推奨によるクリーニング方法でレールをきれいにしてから使用して下さい 本紙 3ページへ
その他	症状を御確認いただき、弊社までご連絡下さい。	弊社お問い合わせ先 TEL 026-225-7733 FAX 026-225-7737

RF SYSTEM lab. 株式会社 アールエフ
営業本部 産業機器課
〒380-0935 長野市県庁通り RFウエストグランド本社ビル
TEL 026-225-7733 FAX 026-225-7737
URL : www.GHz-LINK.com e-mail : mail@GHz-LINK.com
受付時間／10:00～19:00 (FAX、e-mailは24時間)
※受付時間外と土日祝日はFAX、e-mailをご利用ください。

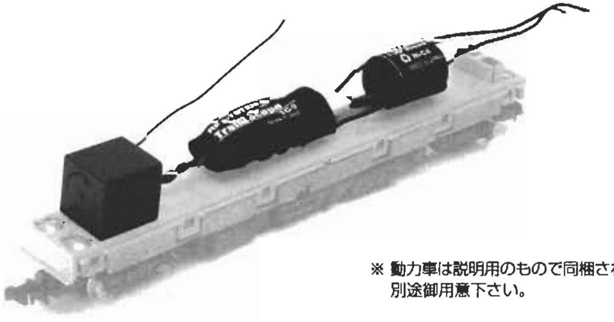
国産:-0507-05

トレインスコープ
RF SYSTEM lab.

TC-9

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に、必ずこの取扱説明書をお読み頂き、内容を十分理解した上で正しくお使い下さい。



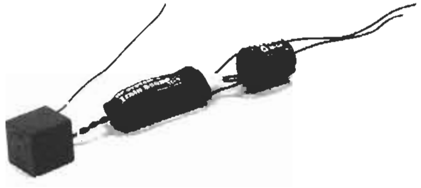
※ 動力車は説明用のもので同梱されていません。
別途御用意下さい。

もくじ

パッケージ内容の確認 ------------- 1
各部の名称 ----------------------- 2
基本的な使い方 ------------------- 2
充電方法 ------------------------- 3
外部機器との接続 ----------------- 3
製品の主な仕様 ------------------- 4
Q&A(故障かな？ と思ったら) ------- 4

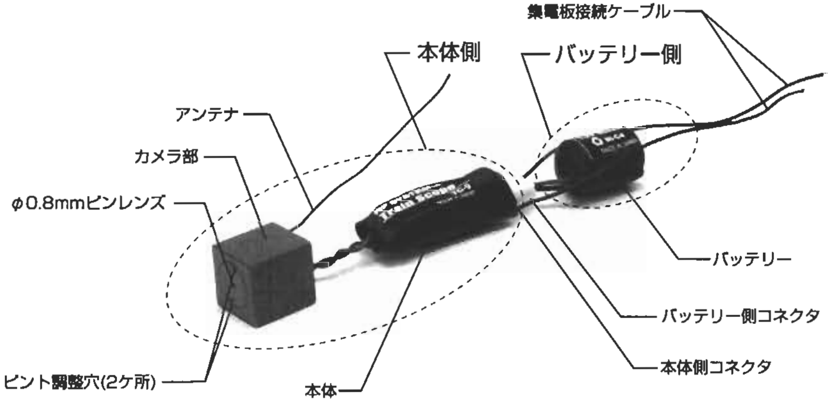
■ パッケージ内容の確認

お使いになる前に、次のものがそろっていることを確認して下さい。
欠品または破損などがある場合は弊社までご連絡下さい。



TC-9本体 (×1)

■ 各部の名称

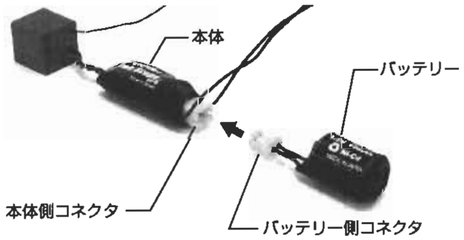


■ 基本的な使い方

(1)バッテリーを本体に接続します。

① バッテリー側コネクタと本体側コネクタを合せて差込んで下さい。

※ コネクタ部分を持って抜き差しして下さい。

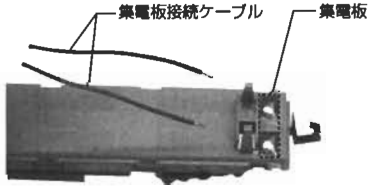


(3)集電板接続ケーブルを動力車の集電板に半田付けします。

① 集電板接続ケーブル及び集電板には+/−の極性はありません。

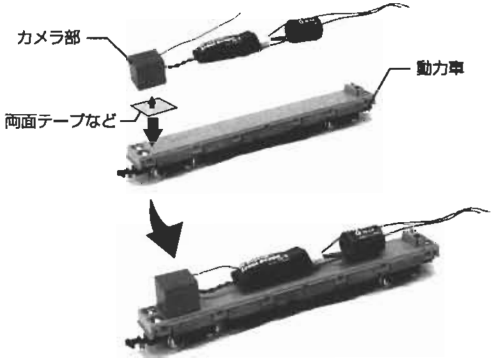
※お手持ちの動力車に合わせて集電板接続ケーブルを切ってお使い下さい。

※集電板に半田付けを行う際は、熱により車両が変形する恐れがあるため、集電板を車両本体より取りはずした上で半田付けを行うことをお勧めいたします。



(2)動力車(先頭車)にカメラ部を取付けます。

① カメラ部を両面テープなどで動力車に固定して下さい。



(4)配線が終わったら、動力車を路線に乗せ、路線のパワーパックの電源を入れて下さい。

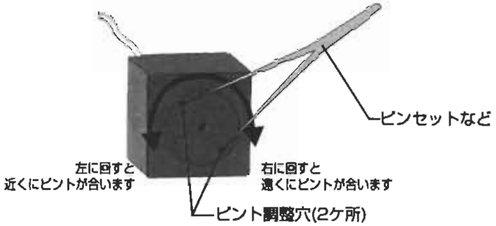
① バッテリーが空の場合は停車時にカメラの映像が出ないことがあります。しばらく走行させるとバッテリーが充電され、停車時でも映像を楽しむことができます。

② レール電圧がDC5.0V以上になると本体の電源がバッテリーからレール側へ切り替わり充電が開始されます。

※ 数十秒～数分間連続してレール電圧がDC4.5V以下になると、バッテリー電圧が低下し本体の電源が切れます。

(5)ピントを合わせる。

① 工場出荷の際に、ピンレンズから約15cmの距離にピントを合わせてあります。ピントの距離を変更される場合は、カメラ部のピント調整穴にピンセットなどを差込み、円盤部分を回転させて調整して下さい。



⚠ レールのほこりや汚れなどで充電時間が変わります。

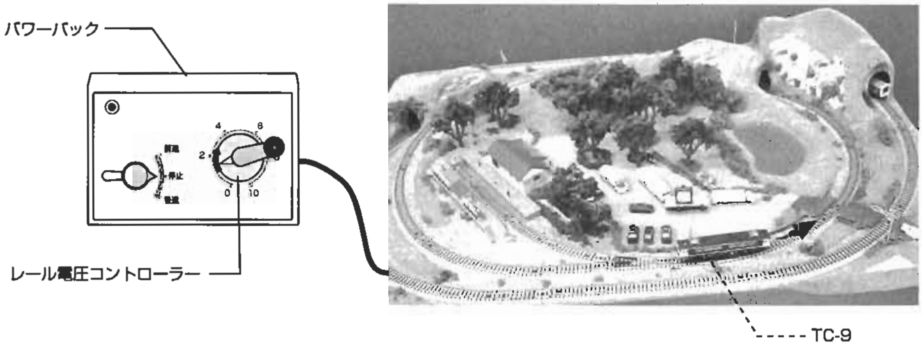
⚠ 工場出荷の際は、バッテリーが十分に充電されていません。停車時に映像が途切れる場合は、しばらく走行させてからご使用下さい。

⚠ 長時間、ご使用にならないときは、バッテリーを外して下さい。

■ 充電方法

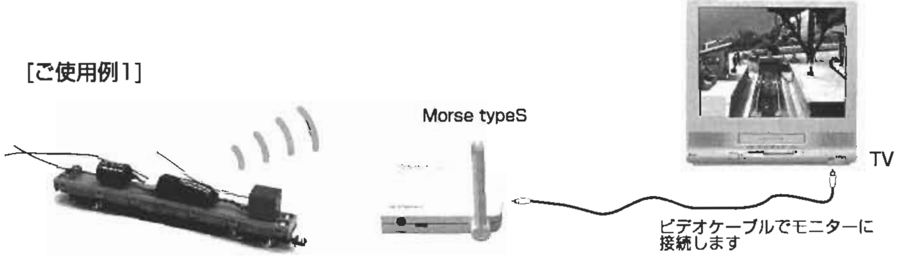
(1)お手持ちのパワーパックを使用してレール電圧をDC5.0V以上にして電車を走らせて下さい。

※走行時間に応じてバッテリーは自動的に充電されます。



■ 外部機器との接続

[ご使用例1]



[ご使用例2]

※ ch設定などの使用方法の詳細はレシーバーの「取扱説明書」をご覧下さい。